

# この街の楽しみ方教えます! THE GUIDE TO KISARAZU

訪れたことが無い人はもちろん、木更津から離れてしまった人も来てほしい。  
木更津で見れる景色とともにこの街を案内します

**ひとつの街に色々な顔があるのが木更津の魅力**

幼い頃から木更津にはなじみがあり、この街を第二の故郷だと思っています。私の住む街は電車が1時間に1本しかこないようないやゆる田舎で、地元で揃わないものは木更津まで買い物に行くこともしばしば。約20年前、木更津のゲームセンターに行くとき、地元には無いようなブリクラの最新機種があつて、子供の頃は木更津を「都会」だなんて思っていました。その後の学生生活も木更津で多くの時間を過ごし、わたしの青春が詰まった街でもありません。大人になった今、木更津を都会とは言いきれないと気づいたものの、毎週のように足を運んでいて、長い間私をときめかせてくれた街です。そんな私が考える木更津の魅力は「ひとつの街に色々な顔がある」と。街を歩けば海からの風



案内人 Maria.K  
何度も足を運んでお気に入りを見つけたいひとつは、市内にしかない飲食店。地元食材を使用した個性豊かなお店がたくさんあり、なかには店主自ら釣ったお魚を楽しむことができるお店も。食事を通して木更津の恵みと強さを感じることができます

を感じることでできてきた気持ちよく、ほかにも昔ながらの喫茶店やレトロ建築が点在するので、どこか懐かしさを感じることもできます。商業施設が建ち並ぶエリアは人が多くにぎやかな一方で、少し車を走らせると里山風景が広がるのんびりとした一面も。加えてここ数年で駅周辺の再開発が進み、新しいお店も増えるなど、街は常に変化しています。そんな木更津でお勧めしたい楽しみ方は、この地に何度も足を運んで、あなたのお気に入りを見つけるところ。街に色々な顔があり、さらに変化していくので、人の数だけ何通りもの楽しみ方があるのです。そしてなにより色々な顔がある街だということ。本誌が証明しています。地元の方も、木更津をよく知らない方も、街歩きにはぜひ木更津マガジンをお供に。あなたのお気に入りが見つかるはず

## いま気になるSCENE

ライターお気に入りのスポットをご紹介します。  
木更津で過ごすみなさんにお気に入りの場所、食べてほしいもの、好きな景色を教えてくださいました



THE COFFEE / 会と話 BY THE COFFEE  
近井 博規さん

「コーヒー×○○で新しい可能性を追求する」をコンセプトにスペシャルティコーヒーを提供。ただ消費されるものという概念を覆すべく、コーヒーが持つ豊かさを色々な角度から提案しており、ワイン仕立てや様々な食材と掛け合わせたプリンのセットなどコーヒーにこんな楽しみ方があるの…!と訪れるたびに感動します。オープンから4年経った今、THE COFFEEを目的に木更津を訪れる人も多く、中には海外からのお客様も。



駅の図書室 FLAT  
中村 悌己さん・松本 佳奈さん・彩結 ゆあさん

かつては駅のコンビニエンスストアだった場所が、2023年4月におしゃれな図書室へリニューアル。奥には75人の本棚オーナーさんが大切にしている本が並びます。高速バスを待つ人ももちろん、受験勉強の息抜きに来る高校生、病院の待ち時間に本を読むご老人、なかには放課後宿題をしに立ち寄る小学生の姿も。ここは決まったルールがないみんなで作る図書室。老若男女誰でもいつでも「ふらっと」集まれるみんなの居場所です。



さかなとおでんうおべえ  
熊谷 祐哉さん

地元食材が詰まった木更津おでんが名物のお店。出汁に使われているのは木更津沖で大量に獲れるアサリの天敵貝イボキサゴです。ここに定番の大根や卵に加えてロールキャベツや牛もつ、季節によってはトマトなど豊富なネタが勢揃いでどれを注文しようか迷ってしまいます。おすすめのお酒はやっぱり日本酒、でも、なかには白ワインと楽しめる方もいるのだそう。旬の食材と一緒におでん出汁で炊きあげた土鍋ご飯も必食です。



☎0438-20-8769  
木更津市東中央1-4-7  
◎木・金14:00~21:30 (21:00LO) 土・日・祝 12:00~20:00 (19:30 LO) 月17:30~21:30 (21:00LO) 休火・水(祝の場合営業) 木更津駅東口から徒歩2分 [MAP P02 C-2]



☎0438-38-6430(まちづくり木更津)  
木更津市富士見1-1-1  
木更津駅東口階段下  
◎11:00~18:00 休日・月・祝 木更津駅東口階段下 [MAP P02 C-2]



☎0438-40-4159  
木更津市木更津1-1-32 ☎16:00~23:00 (食事22:00LO、ドリンク22:30LO) 休日・月 木更津駅東口から徒歩2分 [MAP P02 C-2]

### Q.3 木更津で好きな景色は?

#### A.1 木更津港から見る赤い橋越しの富士山

冬の時期は特に綺麗に見ることができます! 日差しが出始める時間帯もよいですが、13時頃がいちばんハッキリと見えるのでオススメです。(熊谷)

#### A.2 街が人でにぎわっている様子

木更津にたくさん人が来て楽しんでいる光景を見ると、地元民として嬉しくなります。駅西口の開発も進んでいますし、今後も木更津がどう変化していくか楽しみです。(中村)

#### A.3 エトワ木更津から見る外の景色

エトワ木更津(→P27)の中にある私たちの2店舗目、会と話 BY THE COFFEEから見る外の景色は緑が豊かでコーヒーを飲みながらとても穏やかな気持ちになります。(近井)

☎なし 木更津市下郡1886エトワ木更津内 ☎9:00~12:00 (11:30LO) 平日は宿泊者のみ受付、土・日は一般の方も利用可 [MAP P03 B-2]

### Q.2 これ食べて!というものは?

#### A.1 素晴らしい生産物がたくさん!

おいしい飲食店もありますが、なにより素晴らしい生産物がたくさん揃っています。当店で使用しているお野菜、木更津恵みポーク、チーズなどは、直売所やふるさと納税で一般の方でも入手できるルートがあります。家庭でも木更津の味を楽しむことができるので、一度味わってほしいです。(熊谷)

#### A.2 色が濃くて風味高い「海苔」

他県に住んでいる友人にお土産で渡すと必ず喜んでくれます。(ゆあ) 幼い頃から食べななじみがありましたが、地元を離れたときに海苔の味の違いに驚きました。(佳奈)

#### A.3 木更津に点在する焼きそば店

市内には、焼きそばのみを扱う専門店がたくさんあります。それぞれのお店に個性があり、昔ながらの雰囲気や文化を感じることができるので、木更津の空気を楽しんでいただきたいです。(近井)

### Q.1 お気に入りの場所は?

#### A.1 潮浜公園

子供がいるので休日によく遊びに行きます。敷地が広いのでワフー!っとはしゃぎながら遊べますし、海に面しているので景色もよく気持ちいいですよ。(熊谷)

#### A.2 桜の時期の太田山公園

桜並木は色々なところで見かけますが、ここではきみさらずタワーの上から桜の木を見下ろすことができます! 毎年満開の時期を狙って訪れています。(ゆあ)

#### A.3 広場が大きい公園のベンチ

天気のよい休日のお昼に、1人でベンチに座って深呼吸するのが最近の贅沢です。人がほとんど少ないので街に余白があつて、どの時間帯でもどの場所であっても1人の時間を取りやすいところが木更津の素晴らしいさだと思っています。(近井)



たぬきの街  
市内のマンホールやシャッター、お店のアイコンなど木更津にはたくさんたぬきが点在。どの子も顔や特徴が違うので、お気に入りのたぬきを見つけてみて



木更津駅西口  
駅の発車メロディはついつい口ずさんでしまいがちな「證誠寺の狸囃子」。木更津駅西口周辺には昭和レトロな建築をはじめ、ノスタルジックな風景が待っている



空とアクアラインと水平線  
空とアクアラインと海が真っ直ぐ見える金田地区。天気の良い日には空と海が青色に輝き、夜になると海の向こう側の東京や横浜の夜景を見ることができる



里山風景  
ちょっと車を走らせるとのどかな里山風景が広がる鎌足地区。野菜の直売所や史跡があり、海沿いとはまた違った空気を味わうことができる



中の島大橋  
地元民には「赤い橋」の愛称でおなじみ。木更津で好きな景色は?と聞くと「赤い橋!」と答える方が多く、まさに木更津のランドマークと言える



千葉のウエストコースト?  
木更津はアメリカの西海岸に似ているという声を聞いたことがある。それは日の差し方なのか、海沿いに遊園地があるからなのか? ぜひあなたの目で確かめてほしい



**愛さずにはいられない 駅前中華**

カンカン：店内には中華鍋が擦れる音が響き渡る。その鍋捌きといった見事なもので、うっかり食券を出し忘れそうになるほど。店内を見渡すと、陽気なグループもいれば、カウンター席で黙々と食事をする人の背中も見え、これぞ町中華という感じに心が躍る。店名にもなっているSLつけ麺を頼むと、太めの麺と野菜たっぷりのつけ汁が出てきました。餃子には細かく刻まれた具材、炒飯はバラバラ。頼んだすべてのメニューから、多くは語らないお店の方の見えない優しさと中華に対する情熱を感じます。

ところで、木更津に住んでいる人もたまに通りかかった人も一度は気になったであろうこの店名。SLつけ麺って何だ？ 今回お店の方からお話を聞くことができました。「なんでなんですかね？ 昔D51が走っていたって、その関係だと思えます。」お店の方も定かではないというアバウトさには親近感があり、なんだかほっこり。思わず振り返るようなユニークなその店名で多くの人の興味を掻き立て、木更津で40年近く愛される町中華。店内はお客さんの談笑と心優しいプロフェッショナルの作る絶品料理にあふれていて、身も心も満たされました。

**3 SLつけ麺**  
 ☎なし 木更津市富士見1-1 11:00~24:00  
 休無休(不定休あり) 木更津駅西口からすぐ【MAP P02 C-2】

**わざわざ行きたい喫茶店で過ごす、至福の時間**

平日の正午過ぎ、階段の途中にあるメニューを見て胸を高鳴らせながら扉を開くと、そこには誰にとっても特別な時間がゆっくりと流れていました。窓際の席で新聞を読む男性、放課後のガールズトークに花を咲かせる高校生。過ごし方は違えど、それは確かにみんなにとっての「心地いい」時間でした。

この「心地よさ」こそ、ラビンの創業当初から大切にしていたきたものとマスターの金原さんは言います。ラビンは1979年に金原さんの両親によって創業されました。当時の喫茶ブームに乗っかっての創業だったとのことですが、最初は焼肉屋さんを計画していたと言うのですから驚きです。こだわりの家具や内装はすべてご両親の代から引き継いだもの。金原さんは「変わらぬ店構えで昔のお客さんがいつでも戻って来られるような場所でありたい」と話してくれました。もちろん、ラビンを愛するのは地元の人たちだけではありません。レトロブーム再来により、こだわり

**4 ラビン**  
 ☎0438-23-3223 木更津市東中央1-1-11 7:30~20:30 休年末年始 津駅東口から徒歩1分【MAP P02 C-2】



ノスタルジックタウン木更津



カプセルトイレにもなった看板が目印!



# 木更津 7

## レトロが残る粋な町 ノスタルジックタウン木更津

初めての人にも地元のような温かさを感じさせる、木更津の纏う不思議な雰囲気。その雰囲気に浸りながら、自分に合った「心地よさ」を見つけてみませんか

- 1 小湊鐵道株式会社 木更津バス総合案内センター**  
 ☎0438-37-7299 木更津市富士見1-2-1 スパークルシティ木更津 平日10:00~13:00 14:00~18:00 土日祝10:00~13:00 14:00~17:00 木更津駅西口から徒歩1分【MAP P02 B-2】
- 2 あさひや**  
 ☎0438-22-2930 木更津市中央1-9-3 9:00~18:00 休火 木更津駅から徒歩5分【MAP P02 C-2】

**キーワードは「懐かしい」**

バスに揺られて1時間。都心の雑踏から離れたどきどき、木更津は、初めて来たのどこか懐かしさを感じました。駅周辺にはポップな字体の看板、食品サンプルが並んだショーケース、ぼわんとした明かりが灯るバス。町の至る所に散らばるレトロな要素こそこの町の魅力。木更津は誰にとっても懐かしい「ノスタルジックタウン」なのです。

昔は百貨店なども建ち並び、歩けばそれ違った人と肩がぶつかるぐらいだったそう。今では人が減ってしまったという意見もありますが、そこには昔から変わらず木更津を支え続ける、究極の懐かしさを感じさせてくれる地元の名店があります。



# 木更津は千葉の北欧だった!! 木更津で過ごすHyggeな時間

どこか懐かしく、心地よい空気が流れる街・木更津。  
北欧の暮らしに根付く“Hygge (ヒュッゲ)”のように、穏やかでぬくもりあふれる時間がここにはある。  
忙しい日常を忘れて、心ほどこけるひとときを過ごしてみよう

**Hyggeとは?**  
Hygge (ヒュッゲ)とは、デンマーク語で「居心地のよさ」や「ほっとする時間」を意味する言葉。お気に入りの雑貨に囲まれた部屋でくつろぐ時間、家族や友人と囲む温かな食卓、静かに珈琲を味わうひととき……。なに気ないけれど、心が満たされる瞬間を大切にしているデンマークの暮らしの哲学。特別なことをしなくてもいい。ただ「今の時間が心地よい」と感じられることを大切にする考え方である

忙しい日々から少しだけ離れて、心がほっとする場所へ

広々とした芝生にレジャーシートを敷いてお気に入りのものに囲まれながら、のんびり読書をしたり、風を感じながら深呼吸をしたり……。穏やかな時間が流れる公園で、心も体もリラックス



1. ドリッパバックセット(大和屋 木更津店にて販売中) 2. 北陸製菓 米穀ビスケットギフト(雑貨&ギャラリーカラコにて販売中) 3. プロイチ(マ)のいんこぐらしにて販売中 4. marimekkoのマグカップ(雑貨&ギャラリーカラコにて販売中) 5. ポップコーン(マ)のいんこぐらしにて販売中 6. パッキン付きコーヒー豆保存缶(大和屋 木更津店にて販売中) 7. WPC トートバック(雑貨&ギャラリーカラコにて販売中)



## 2 心がまあるくなる空間で出会う こだわりが詰まった雑貨たち

雑貨&ギャラリー カラコは、居心地のよさとワクワク感を大切にきた北欧・ナチュラルテイストのセレクト雑貨店。子供連れや年配の方でもゆっくりと楽しめる空間作りを心がけているそう。店内には、ドイツの保存容器や北陸製菓のビスケットなど、こだわりの商品が並び、ギャラリースペースではワークショップや展示も不定期で開催。お店の名前はドアを開けるときの音に由来しているそう。また、「人と人がつながる場所でありたい」という願いが込められている。外の丸い窓とレトロな看板が目印。



(上) 人気の高いドイツの保存用食器「WECK」(下) marimekkoの定番柄マグカップとミトンはここで購入可能

**雑貨&ギャラリー カラコ**  
☎0438-97-6440 📍木更津市ほたる野4-10-9 🕒11:00~17:00 ※支払いは現金のみ 📅日・月・火 📍久留里線上総清川駅から徒歩6分(駐車場3台分) 📱@karacoro2008 [MAP P03 C-5]



## 4 珈琲豆と、味わい深い焼き物を一緒に 和テイストの珈琲専門店

35年の歴史を誇る大和屋では、対面での丁寧な商品の提案が特徴。さまざまな種類の豆が揃い、香りやコクの違いを楽しみながら、自分好みの1杯を見つけることができる。店内には、益子焼などのマグカップや焼き物、店長がセレクトした雑貨が並び、好みの器や雑貨と一緒に珈琲を選ぶ楽しみが広がる。地元の人々に長年愛され、リピーターが絶えない温かな空間は、何度でも訪れたい居心地のよさ。心を豊かにしてくれる場所で、珈琲の深い魅力を知ることができる。



(上・左) 木更津店限定の「木更津珈琲」と人気の「ぶるまん ぶれんど」(上・右)(下) 心温まる焼き物。お気に入りの一品に出会えるはず

**大和屋 木更津店**  
☎0438-98-8250 📍木更津市清見台南4-3-3 🕒10:00~18:00 ※支払いは現金またはクレジットカード 📅水・木 📍木更津駅東口から「清見台地行き」バスで「高専前」下車 徒歩3分 三井アウトレットパークから車で10分(駐車場17台分) 📱@yamatoya\_kisarazuten [MAP P03 C-5]



## 3 いんこたちの愛らしい姿とともに ゆったりとした時間が流れる場所

13種類27羽のいんこたちが織りなす穏やかな時間を楽しむことができるCaféいんこぐらし。広々とした空間で、手作りのステンドグラス越しにふんわりと光が差し込み、いんこたちの可愛らしい姿に心が温まる。店内では、ドリンクや軽食も用意されているほか、いんこ用の手作りの止まり木やお土産にもおすすめの雑貨が置いてある。



(上) 2階もゆったりとした空間でいんこたちを楽しめる (下) いんこ好きはもちろん、お土産にもぴったりな雑貨たち

**Café いんこぐらし**  
☎0438-71-1594 📍木更津市桜井新町4-19-1 🕒12:00~16:00(予約推奨) ※支払いは現金のみ 📅月~金 📍木更津南ICから車で5分、木更津駅から徒歩10分(駐車場6台分) 📱@inkogurashi [MAP P03 B-5]



## 5 花と向き合うひととき 心までやわらかく満たされる時間

花のある暮らしをもっと身近に楽しんでほしい。そんな想いから生まれたアトリエでは、フラワーアレンジメント体験や生花のレッスンができるほか、ブーケなどのギフトも希望に合わせて丁寧に作ってくれる。レッスンに通う年齢層は幅広く、初心者でも気軽に参加できるのが魅力。店名の「ラルブル」はフランス語で「樹木」を意味し、地域に根付きながら、多くの人が花を通じて心豊かな時間を過ごせる場所をめざしている。お茶を片手に花と触れ合い、心を豊かにするひとときを楽しんでみては。



(上) アレンジメントの数々。見ているだけで心が満たされる (下) フラワーアレンジメント体験(5,500円 ※ドリンク付)

**アトリエ ラルブル**  
☎090-7405-8257 📍木更津市ほたる野2-4-5 🕒事前予約制 ※支払いは現金のみ 📅不定休 📍久留里線上総清川駅から徒歩5分、徒歩15分(駐車場5台分) 📱@atelier\_larbre [MAP P03 C-5]

木更津で過ごすHyggeな時間。